

野口男二郎 のりくち 犯罪者。明治十一年一月大阪生れ、四十年歿（八  
 七九—一九〇七）。本名武林男二郎。明治二十一年東京外國語學校露語部入  
 學と、二十五年退學處分。二十八年藥屋主人殺しと逮捕、併せ二件  
 の殺人容疑と起訴。翌年少年贅肉切取事件と漢詩人野口寧齋毒殺事件  
 とは無罪と、四十年死刑確定。

獄中書簡等を収めた、『獄中之告白』（澤田撫松編、明治二十九年九月  
 二十一日獨歩社「法廷叢書」）、辯護士花井卓藏の辯論記録『空室前編  
 後之疑獄』（明治二十九年九月二十日法律顧問會・鍾美堂書店）があ  
 る。

田村之介

